

授業科目 セキュリティ技術

【担当教員名】 近藤 正紀		対象学年	3	対象学科	情報
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○		○	
<p>【概要・一般目標：GI0】 インターネット、パーソナルコンピューター、携帯電話等の普及により、誰もが容易に情報を得ることができる反面、秘密を暴露することが簡単にできるのも現代社会の特徴である。</p> <p>本講義では、暗号化技術など広く情報システムのセキュリティ（安全性）を実現するための概念・技術について、その基礎を習得する。また、個人情報保護、コンピュータウイルス対策など、コンピュータシステムの安全性と利便性について考察する。</p>					
<p>【学習目標・行動目標：SBO】 コンピューターシステムに対する脅威について説明することができる。 セキュリティの基本技術、特に暗号技術と認証技術について説明することができる。</p>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	情報セキュリティの概念				
2	コンピュータウイルス				
3	ネットワークセキュリティ				
4	暗号技術（１）				
5	暗号技術（２）				
6	暗号技術（３）				
7	暗号演習				
8	暗号技術（４）				
9	暗号技術（５）				
10	認証技術（１）				
11	認証技術（２）				
12	認証技術（３）				
13	サイバーセキュリティの課題				
14	総合演習（１）				
15	総合演習（２）				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 試験、課題提出状況、出席状況、受講態度によって総合的に評価する。			【履修上の留意点】 使用図書は未定であるが、講義時に参考図書を指定する。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、その場合は講義時に変更後のシラバスを配布する。		